



2024年2月27日（火） 晴れ

今日は寒い北風が吹く中、年中さんがじゃがいもの植え付けを行いました。じゃがいもの赤ちゃんである種イモは、すでに表面にツブツブがあり小さな芽が出ようとしています。大きい種イモは二つに切って、切り口が腐らないように灰をつけてあげました。まず、植え付けのやり方を先生から教えてもらい、種イモを2つもらって畑に入りました。あらかじめ畝（うね）に掘られた穴に、切り口を下にして入れ土のお布団をかけてあげました。良く説明を聞いていたのか、ほとんどのお友達が上手にじゃがいもを植え付けることができました。2月下旬に植えられたじゃがいもは、やがて芽を出し茎や葉っぱを大きく伸ばして、お友だちが年長さんになった6月頃に収穫ができるようになるでしょう。

最後に、みんなで「大きくなあれ！、大きくなあれ！」とお願いをして作業を終えました。



切り分け灰をつけた種イモ



植えることできたよ！



土のお布団をかけます！



やさしくトントン！



植え付けが終わりました！



大きくなあれ、大きくなあれ！

